

会報 2014年7月号



日本ニュージーランド協会 (関西)

創立 1970 年

New Zealand Society of Japan ,Kansai

梅雨の季節ですが、狭い日本でも各地で空模様が大きく異なっています。

今年からスーパークールビズが導入され、ビジネス街ではネクタイ姿を殆ど見かけなくなりました。

先日、ニュージーランド南島では大雪が降ったそうです。できれば彼の地に飛んで行きたいと思う会員が大半ではないでしょうか。

現在、片波見・佐藤・樋口の3ファミリーが冬のニュージーランドで暮らしておられます。

日本ニュージーランド協会の麻生敏子副会長は、4月に故郷の大分に支部を設立されました。

堺市は、ウェリントン市と姉妹都市交流が始まり20周年を迎え、5月にはS. ウェイド・ブラウン市長一行が来日し多彩な行事が行われました。

当協会は、来年創立45周年を迎えますが、今後の在り方や具体的な行事の提案、名簿作成などに関して今回、アンケートを採らせていただくことになりましたのでご協力のほどよろしくお願いいたします。ブラジルでサッカーワールドカップが始まりましたが、来年はU-20のワールドカップがNZ各地で開催されるそうです。

梅雨が終われば暑さが厳しくなりますが、皆様のご健勝をお祈りいたします。



なでしこジャパン対

Football Ferns

5月8日 長居



第 245 回例会

5月10日 神戸



事務局：大阪市西区江戸堀1-23-26 西八千代ビル3階C

N.S.コンサルタント内 電話：(06) 6607-2112

臨時例会のご案内

冬のクイーンズタウンから樋口真弓会員が一時帰国されておられるのを機会に開催します。最近までキーウィのご主人と観光バスツアー会社（BBQ Bus）を運営されておられました。ワーキング・ホリディでカナダにも行かれたこともあるそうですから2ヶ国のいろいろ興味深いお話が伺えそうです。開催日まで時間が少ないですが、お繰り合わせのうえご参加ください。

と き：6月24日（火）18時00分から2時間

ところ：中央電気倶楽部

（総会と同じ会場・堂島ホテル西へ）

北区堂島浜2-1-25

地下鉄西梅田駅から徒歩約10分。

電話：6345-6351

参加費：4500円（食事・飲み物付）

定員：20名

締め切り：6月20日 キャンセル料必要。

申込み先：(06) 6607-2112

*定員オーバーなどでお断りの場合以外はご連絡いたしません。直接会場へお出てください。

第246回例会のご案内

(Early Autumn in Gion)

日本文化を見直し、キーウィの皆さんに説明する時に参考になるのではないかと考え、例会として京都の祇園コーナーを訪問します。日本人でもあまり見る機会の少ない舞妓さんによる京舞をはじめ雅楽・琴・狂言・華道・茶道などを約1時間の限られた時間ですが、英語と日本語の解説付きで鑑賞します。日本文化を外国人観光客の気分で楽しみましょう。

と き：9月13日（土）公演18時～約1時間

ところ：京都祇園・弥生会館ギオンコーナー

京阪祇園四条駅から6分、阪急河原町駅から12分

電話：075-561-1119

会 費：2800円（通常3150円）

集 合：17時40分 弥生会館切符売り場付近
NZ国旗目印

定 員：20名

締め切り：9月8日

当日（13日）は17時40分

現地集合。

確認などのご連絡はいたしません。

お願い：お釣銭の無いようにお願いします。近くには建仁寺（閉門17時）等多くの名所もありますので早く来られた方は近隣を散策されることをお勧めします。

例会の予定（詳細は秋号に掲載）

秋以降の例会は下記を予定しております。また講演会・見学会などのご提案も同封のアンケート用紙にお書きください。

- 10月11日（土）京都大学等の見学
山内龍男会員（京大）の紙についてのお話と研究室見学、時計台の1階にある評判のイタリアレストランでの昼食、総合博物館、京都日仏会館など。
- 11月15日（土）吉野、太津隆司会員の柿農園訪問
毎年、好評で今年もお邪魔します。
- 12月23日（火）クリスマス例会
1869年創立の伝統ある神戸外国倶楽部で開催します。

『ニュージーランド・ノート』

東北公益文化大学のニュージーランド研究所が発行している不定期だがほぼ年刊の雑誌。

大学名を見ても、関西の方には馴染みが薄いかもしれないので、簡単にご紹介します。

同大学は、2001年、山形県酒田市に開学。山形県庄内地方の酒田、鶴岡など2市12町村による公設民営大学。運営は慶應義塾大学が支援。初代学長には慶應義塾大学の小松隆二教授が就任。

日本ニュージーランド学会初代会長でもある。社会福祉の権威。公益学の提唱者でもある。著書に『ニュージーランド社会誌』など。

最近の同大学の特色は「地域・大学協働人材育成プログラム」の推進。一例だが、社会福祉士国家試験の現役生合格率、福祉を学ぶ東北の私立大学で第1位を獲得。

開学と同時に日本初のニュージーランド研究所を創設。現在研究員は学内・学外合わせて約30人。

所長は和田明子先生。専門はニュージーランドの行政。著書『ニュージーランドの市民と政治』は、ニュージーランド大使賞を受賞。

『ニュージーランド・ノート』は、研究紀要とはちがって、「(ニュージーランド研究の)高い目標や認識とは別に、肩の力を抜いた小冊子」(創刊号)として発行されている。『ノート』には、ニュージーランドに関する情報、提言、覚書、感想などが寄稿されている。ほぼ毎号寄稿されているのが、和田明子先生と武田真理子先生。それぞれの専門分野の最新の動向を報告されている。武田先生の専門はニュージーランドの社会保障・社会福祉。著書に『先進諸国の社会保障② ニュージーランド・オーストラリア』共著。『ニュージーランドの思想家たち』共著。

『「小さな大国」ニュージーランドの教えるもの—世界と日本を先導した南の理想郷』には、上記3人の先生方の論考も収められている。学会と研究所の共同編集。

また、大学が実施している学生のニュージーランド短期留学に何度も同行されてきた。ハミルトン市のワイカト大学での英語研修である。3週間の英語研修の後、オークランド地域でのインターン

シップ・プログラム—日本語教師、ガーデニング研修、介助等研修など—の試みも行われているようである。学生の体験記を読むのが楽しい。ワイカト大学といえば、神戸に日本事務所をもち、当協会会員の松元さん、吉田さんがお勤めです。学生、社会人の英語留学コースがあり、会員のなかにも留学体験者がいらっしゃるの、皆さんお馴染みである。『ニュージーランド・ノート』のご紹介のつもりが、少し横道にそれました。

内容については、インターネットサイトでご覧いただけます。当初、冊子として発行されていましたが、第15号(2013・3)よりPDFによることとなりました。創刊号(2002・11)から全号がPDFに収められています。

■検索 東北公益文化大学 公益総合研究センター

<http://iaks.koeki-u.ac.jp/modules/about2/>

(西川 賢一)

*創刊号から2012年の第14号までは、事務局にありますので、お読みになりたい方はご連絡ください。

お知らせ

日本ニュージーランド学会の第21回研究大会・総会は、東京のNZ大使館で6月21日(土)に開催されるそうです。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.japan-nz-academic-society.org>

ニュージーランドの年金制度の現状と課題

- ① 1898年に老齢年金法が制定されて以来、ニュージーランドの公的年金制度は様々な改革がなされてきた。現在では、一定の居住期間を受給要件とし、ミーンズテスト（資力調査）のない定額の年金、いわゆるユニバーサル型のニュージーランド老齢年金制度を有している。ニュージーランドの公的年金は1階のみであり、我が国のような報酬比例の2階部分はない。このため、公的年金を補完するものとして、2007年に任意の退職貯蓄制度であるキウィセイバーが導入された。
- ② ニュージーランド老齢年金は、税で賄われるため保険料負担はない。現役時代の所得や納税額と関係なく、一定額が支給される年金であり、我が国における国民年金保険料の未納のような問題は発生しない。受給対象者はニュージーランドに10年以上住む65歳以上の高齢者であり、高齢者の97%が受給している。その給付水準は、夫婦世帯において、平均賃金の66%である。また、住居補足手当等の付加給付が支給されている。
- ③ キウィセイバーは、所得の一部を積み立てることで、公的年金を補完し、高齢者の所得保障の強化を図るものである。キウィセイバーは任意の制度であるが、新規の被用者は、採用時にキウィセイバーに自動的に加入し、一定期間内に脱退を選択できる。被用者と雇用主による掛金をファンドで運用し、その運用実績は個人ごとの勘定に積み立てられる。また、キウィセイバーの促進のため、政府による助成も行われている。
- ④ ニュージーランドの公的年金制度は、高齢者の貧困防止という観点からは、OECD諸国のなかでは上位にランキングされながら、最もコストの低い年金制度の1つといわれている。しかし、他のOECD諸国と同様に、ニュージーランドにおいても高齢化の進行が予想されており、将来の年金財政は決して楽観視できるものではない。ニュージーランドの高齢化率は、現在は14%であるが、2030年代半ばには23%に上昇し、GDPに対する年金給付費の比率は、現在の4.3%から、2050年には8%に上昇すると見られている。
- ⑤ 高齢化が進むなかで年金制度を持続するには、

将来のニュージーランド国民がその負担に耐えられるものでなくてはならない。このためニュージーランドでは、年金額のスライド調整の見直しによる給付水準の引下げや、公的年金の支給開始年齢の引上げが議論されている。また、キウィセイバーを大幅に拡大し、その貯蓄の一部を支給開始年齢の引上げの間の給付に回すことが提案されている。

⑥ 給付水準の引下げや、支給開始年齢の引上げなど、今後、公的年金の守備範囲の縮小が予想されるなか、公的年金を補完する手段として、企業年金など私的年金の促進が求められる。ニュージーランドで導入されたキウィセイバーは、新規採用時に自動加入させる手法を用いて高い加入率を確保しており、OECDから注目されている。

中川 秀空

国立国会図書館2013.7レファレンス

京都のお勧めの宿

K's House Kyoto
Backpackers Hostel

若い会員の皆さんのなかにはニュージーランドでバックパッカーズホステルに泊まれた方もおられると思いますが、日本にも最近多くなりました。京都には40件ほどあり、ガイドブックもあります。一言で説明すれば、民間のユースホステルのようなものですが、部屋によっては男女同室（事前に同意が必要）もあります。ケイズハウスは、ニュージーランドスタイルの宿とうたっていますが、設備と運営システムがそうであり、特にニュージーランドを連想させる雰囲気はありません。昨年、アジアのベストホステルに選ばれたそうです。2段ベッドで4人～8人部屋で一人2400円からです。ツイン部屋もあります。京都駅から徒歩10分にありマンション風の2棟の建物に約50室があり、200名ほどが泊まれ

ます。私は3回程泊まったことがあります。数年前にはタウマルヌイの高校生も泊まったそうです。部屋は広くはないですが、共用施設のロビー・テレビ室・バス・トイレなども清潔です。台所には自炊道具も完備しています。屋上からは、東山連峰などが望めます。京都のほか広島・高山・白馬・富士山（河口湖）・伊東温泉・東京（2か所）どこでも利用者の8割は海外からで、年配者の利用も多いそうです。

このほか、宇多野 YH も世界ナンバーワン YH に選ばれたことがあります、お勧めです。少し交通の便が良くありませんが、嵐山・嵯峨野方面には便利です。

三十三間堂北隣のハイヤツト・リージェンシーは、和洋折衷風で異国のホテルに泊まったようである意味でお勧めです。

京都国立博物館の目の前です。宿ではありませんが、ホテル・オークラ京都のバイキングは美味しさとレストランからの展望が良いと評判です。

K'House

所在地：下京区土手町上る納屋町418

電話：075-342-2444

<http://kshouse.jp/kyoto-e/index.html>

(石井 久行)

Did you know?

NHK連続朝ドラマ「花子とアン」は人気番組です。モントゴメリーの赤毛のアンを翻訳した村岡花子の生涯を描いていますが、ブラックバーン校長役の Tordy Clark さんはニュージーランドの出身です。英国・米国で女優をした後、来日しもう2年ほど日本暮らしです。

会員募集についてのお願い

組織基盤強化とより活発な活動のため、会員を増やしたいと思えます。皆さんの知人・友人などでNZに関心を持ち且つ当協会の趣旨に賛同される方のご紹介をお願いします。

年会費のご請求

まだお振込みいただいていない方は、6月末までをお願いします。

ゆうちょ銀行 記号：14110

番号：56529351

普通預金口座：5652935

日本ニュージーランド協会(関西)

ご寄稿のお願い

ニュージーランドに関する情報・旅行記等何でも結構です。ご協力をお願いします。
